



アップルトン市の概要

定住 1850 年以前・市制 1857 年施行

(1) 位 置

アメリカ合衆国、ウィスコンシン州の東部アウトガミー郡 (Outagamie) にある市で、フォックス川 (Fox) のウィネバゴ湖 (Winnebago) からの出口の側に位置する。グリーンベイの約 32 km 南西。ミルウォーキーからは約 200km、シカゴからは約 300km の距離である。日本では、北海道の網走とほぼ同緯度である。

(2) 人 口

約 7 万 4 千人

(3) 産 業

酪農・牧畜・農業地域が広がる。牛乳・チーズ・バターなどの乳製品やソーセージなどの食品製造をはじめ、製紙、製材、木製品、機械、織物、罐詰、醸造など多くの工業もまた盛んである。特に、豊富な水力を利用した製紙は代表的な産業である。

*1882年に、合衆国で最初の水力発電所がここにつくられた。

(4) 交 通

1886年に、同州最初の路面電車が走ったが、現在は自動車を中心である。郊外には小規模ではあるが空港もある。

(5) 教 育

市の中心にあるローレンス大学を核として、教育が盛んである。健常児と障害児がともに学ぶことができる小学校もある。市民も教育には非常に興味を持ち、合衆国の中でもレベルはかなり高い。芸術やスポーツにも力を入れている。

(6) 娯楽・スポーツ

市民全員があらゆるスポーツに関心をもっている。野球・フットボールをはじめ、ソフトボール・バレーボール・バスケットボールなども盛んに行なわれている。冬には、クロスカントリーのスキーも楽しめる。ミシガン湖・ウィネバゴ湖をはじめ、近くには湖沼が多いので、釣・ボート・ヨット・キャンプなどアウトドアライフも味わうことができる。10月初旬に市のメイン・ストリートであるカレッジ・ストリートで開催されるオクトーバー・フェスティバルをはじめ、イースター・パレードサンクスギビングやクリスマス催し物など各種のイベントも、盛大に多彩に行われる。

